

富士山麓ロゲイニング 2018 プログラム

(社)日本オリエンテーリング協会 Navigation Games 2018 シリーズ第8戦

共催: NPO 法人 Mnop・静岡県立朝霧野外活動センター 協力: TEAM 阿闍梨・O-Support
コースプラン: 小泉成行・村越真 協賛: アラジンスポーツショップ、TRIMTEX、New-HALE



■ ご挨拶 (イベントディレクター 村越真)

第4回の富士山麓ロゲイニングまで2週間弱となりました。今回は 12 時間が 102 組、6 時間 11 組のお申し込みをいただき、総参加者数は 267 人となりました。皆さんが大自然に挑戦する場を用意することに携わることができたことを嬉しく思います。

前回エリアを北側に伸ばしたことを踏まえ、今回は南部に広げ、2014 年に似た範囲としましたが、新しい山岳エリアの魅力を十分に楽しんでいただくとともに、既存のエリアについても、アウトドアナビゲーションの楽しみを十分に味わっていただける CP を設定しました。もちろん、天子山地の稜線もたっぷり含まれています。ポイントのうち3割強はフラッグを利用していますし、フォトポイントの中にもナビゲーションスキルを要求するものを用意しました。もちろん、朝霧らしいフォトポイントも多数あります。トップチームからリクリエーションとしてロゲイニングを楽しみたいチームまで、同じ舞台で大自然の中でのアドベンチャーをお楽しみください。

とは言え、魅力の裏には常にリスクがあります。参加者の皆さんが自然の中にあるリスクに十分な準備をして臨まれ、より豊かな達成感を得ることをお祈りしています。

■ 招待選手 (順不同敬称略)

柳下 大 湯浅 綾子 大澤 貴子 渡辺 達也

■ 大会情報

開催日: 2018 年 5 月 26 日(土) 会場: 静岡県立朝霧野外活動センター(富士宮市根原 1)

方式: 12 時間または 6 時間のロゲイニング。2~4 人 1 チーム。

クラス: 12 時間「男子」「女子」「混合」、6 時間「男子」「女子」「混合」「家族」

■ スケジュール(予定。細部は変更の可能性があります)

- ▶ 5月25日(金)
 - 18:00 受付開始(早目の到着の場合、朝霧野外活動センターロビーにてお待ちいただけます)
 - 22:00 受付終了(これ以降到着されましても、夜間施設の関係でお入りいただくことができません)
- ▶ 5月26日(土)
 - 7:00 受付開始
 - 7:00 宿泊者向け朝食
 - 9:00 競技説明(2階視聴覚室)
 - 9:15 地図配布
 - 10:00 スタート(12時間、6時間とも)
 - 16:00 6時間の部ゴール制限時刻
 - 19:00 夕食提供開始(6時間の部)
 - 19:00 一部エリアのCPクローズ
 - 21:30~22:30 夕食提供(12時間の部)
 - 22:00 12時間の部ゴール制限時刻
 - 23:00 表彰式・交流会
- ▶ 5月27日(土)
 - 7:30 朝食
 - 9:00 ナavigーションスポーツのためのワンポイント講習(~11:00)

■ 会場への交通(最終ページの地図もご参照ください)

東名高速富士 IC でお入り西富士道路・国道 139 号を北上、約 30km、40 分。新東名新富士 IC からは同約 25km、35 分。朝霧野外活動センターのウェブ(<http://asagiri.camping.or.jp/>)

■ チーム票

受付にてご提出ください。(ページ下のチーム票にご記入いただきお持ちください。)

■ 競技について

▶ 概要

ロゲイニングは競技会場となる山野に設置されたチェックポイントを制限時間内にできるだけ多く回り、その得点を競うアウトドアスポーツです。チェックポイントとその得点は地図上に示されています。どのポイントをどんな順番で通過するかは自由です。ポイントは道にあるとは限りません。山の中に置かれる場合もあります。

(【競技について】次ページに続く)

チーム名							チーム No.	
クラス (○をつける)	12時間 男子	12時間 女子	12時間 混合	6時間 男子	6時間 女子	6時間 混合	6時間 家族	
携帯番号(競技中連絡の取れる番号)								
メンバー氏名					性別		年齢	
(代表者)					男 女		歳	
					男 女		歳	
					男 女		歳	
					男 女		歳	

▶ 地図

縮尺:1:25,000 等高線間隔 10m 国土地理院電子地形図 1:25000 を縮小し、情報を追加修正。サイズは約 42cm×70cm の予定。耐水紙印刷(概ね登山地図のような感触)ですが、濡れた状態で擦ると色落ちする可能性があります(汗によるぬれも同等)。表面保護用の OPP(ポリプロピレン)シート(商品名クリスタルパック)とスプレーのり(55)を用意してあります。また透明粘着テープを表面に張る方法での対処もお勧めします(補強用の透明粘着テープはご自身でご用意下さい)。

▶ 競技エリア概要

東西は富士山西麓側の標高 1100m 付近から天子山地稜線まで約 10km。北は端足峠から北山付近まで約 17km。競技エリアの東部分には富士山麓の財産区などからなる広大な森が広がっています。森の中は溶岩が作り出した大きな沢(谷・川)や細かな微地形が存在しています。これらのエリアでは、地形読みも含んだナビゲーションスキルを要求するポイントが設定されています。

競技エリアの西部分は天子山地です。急峻でいかにも日本的な山岳地形が広がっています。ナビゲーション自体はさほど難しくありませんが、体力的要求は高くなります。富士山麓ロゲイニングでは初めて使うエリアも含まれます。

上井出や北山の集落エリアでは市街地ロゲイニングの要素もあります。

食堂や牧場などのグルメスポットもチェックポイントに設定しており、自然、歴史、文化など富士山麓の見どころを堪能しつつ、ロゲイニングを楽しむことができます。

▶ チェックポイントと得点計算

全部で約 90 カ所(予定)。チェックポイント(CP)での通過証明は写真方式と SI と呼ばれる電子チップ方式を併用します。その比率は概ね 2:1 です。

- 写真方式のポイントは青の円、電子カード方式のポイントは紫の円で示されています。各 CP は円の中心にあります。
- 各 CP の得点は地図に描かれた CP 番号の1の位を切り捨てた数です(35 番なら 30 点、115 番なら 110 点)。ただし一桁の番号はすべて 5 点です(1 番も 9 番も 5 点)。
- 写真方式の CP 写真と解説、電子カード方式の CP 位置説明を記載した一覧表を一人1枚別途用意します(A3 サイズ。封入用のポリ袋は大会側で用意します)。
- 写真方式 CP では一覧表で示された写真と同じアングルの写真を撮影してください。その際、可能な限り撮影者以外のメンバーを写し込んでください。それが通過証明となります。
- 電子カード方式 CP には目印(オリエンテーリングフラッグ)と機器(ステーション)が設置されています。受付時に各チームへ配布する SI チップをステーションの穴に差し込んでください。機器が赤く光り、「ピッ」という電子音が鳴ったらカードに記録が残ります。
- 制限時間を超えた場合、1 分につき 100 点が減点されます。30 分をオーバーした場合は失格です。得点が多いチームから順位がつかます。同点の場合には先にフィニッシュしたチームが上位です。

■ ルール(競技中の注意事項)

ロゲイニング大会は他人の土地も含んだ場所で行われるアウトドアスポーツです。今後も地元から気持ちよく受け入れてもらえるため、以下の注意点を御守りください。注意事項が守られないことが確認された場合、失格にする場合もあります。

▶ 競技上のルール

- 徒歩以外の移動手段を利用することはできません。
- 制限時間までに会場へお戻りください。
- なお、西側の天子山地稜線付近(地図上では緑の破線で囲ってあります)では、安全のため 19 時以降の CP 到達を認めません(フラッグ、フォトを問わず)。フラッグでは電子カードの記録で、フォトでは写真撮影時刻で判定します。スタート前にオフィシャル時計の写真を撮ってください。
- チーム行動:チームは必ず一緒に行動してください。30m 以上離れて競技していることを役員が発見した場合は失格になることがあります。チェックポイントは必ずメンバー全員で行ってください。
- トイレは極力公衆トイレやコンビニのトイレをご利用下さい。公衆トイレは地図に示してあります。
- コンビニ・商店・自販機等の利用は可能です。コンビニの場所は地図にも示してあります。

- 国道 139 号線は指定箇所まで横断してください。また自動車専用道路の区間には立ち入らないでください(地図上では立入禁止区域で示しています)。
- 競技エリア内には特別なレスキューポイントを設置しません。トラブルがあった場合は地図に記載している緊急連絡先へ連絡してください。

▶ 必須装備

競技中の服装・装備については以下の必須装備を定めます。必須装備は受付にて確認します。必須以外の装備については、気候と天候を考慮の上、12 時間(6時間)の自然の中での行動にふさわしいものをご用意ください。

- コンパス、デジタルカメラ(またはカメラ付き携帯)*、携帯電話(十分充電し、12 時間の競技中確実に使えるもの)、雨具(上下)、ファーストエイドキット(テーピングテープ、ばんそうこうを必ず含む)*、熊鈴*、笛、サバイバルシート、ヘッドライト、行動食・飲料。(※はチームに1個でも可)

▶ 地域・自然への配慮

- 競技中にゴミを捨てないでください。また、火気の使用を禁止します。
- 動植物や岩石その他の採集を禁じます。また山間部のトレイルでは、トレイル外に CP がある場合を除いて、むやみにトレイルを外れたり、複線化を招くような通行方法はおやめください。

▶ 他者への配慮

- 地図上で示された立入禁止区域へは侵入しないでください。また地図上に立入禁止表示がない場合でも**牧草地(草原)・田畑・工場・民家への立入は禁止です**。森との境界がルートになることもありますが、必ず森の中を通行してください。
- 一般の方へ迷惑をかけないようにしてください。また地元の人やハイカーに会ったら挨拶をお願いします。地元の方からのクレームがあった場合、主催者への電話連絡をお願いします。
- 民家、別荘地周辺では熊鈴は使用しないでください。特に 19 時以降は森林エリア以外では使用しないでください。
- 農作業道は草刈りのため、大型車両が通行しています。注意してください。
- 競技中、救助を必要とするチームを発見した場合、その救助を優先させてください。

▶ 安全への配慮

- 交通には十分注意し、交通法規を守ってください。国道 139 号線は指定された箇所まで横断してください。また通行禁止の区間もあります。違反が認知された場合にはペナルティーを科すことがあります。
- 自己の体調には十分留意し、決して無理をしないでください。

■ 表彰・成績等

23:00 を予定しています。(6 時間の部で早めに帰られる方には、事前に賞品をお渡しします)。表彰は各クラス別に上位 3 チームです。賞状とともに、スポンサー様からの賞品等を贈呈します。成績表は Web (<http://www.m-nop.com/>)にて後日発表します。

■ 施設の利用について

☆朝霧野外活動センターは社会教育施設です。節度ある利用をお願いいたします。

▶ 【着替え・荷物について】

- 荷物置場・着替え場所は、男性:スケート場(体育館棟1階)、女性:研修室(本館棟2階)となります。どちらも施設は行いません。

▶ 【宿泊について本館棟、キャンプ場共通】

- ゴミは全てお持ち帰りください。
- アルコールの持込みは禁止です。

▶ 【宿泊室について】

- 男女別の相部屋となります。家族の方は、同じ部屋です。
- 宿泊室の清掃、片付けは各自行ってください。

- 5月25日(金)のみ宿泊される方は、競技スタートまでに宿泊室から荷物を移動してください。
- 宿泊室での飲食・喫煙はできません。
 - 全館禁煙です。屋外の指定場所にてお願いいたします。
 - お部屋で煙草を吸われた場合、クリーニング代等実費を徴収いたします。
- 宿泊室の施錠はできません。貴重品は各自で管理してください。
- 安全管理上、夜22時から明朝6時までは全館施錠いたします。
- ▶ 【キャンプ場の宿泊について】
 - キャンプ場に車の乗り入れはできません。
 - キャンプ場に電源はありません。
 - テント、シュラフは各自ご持参ください。貸し出しはありません。
 - 食事は、キャンプサイト炊飯棟をご使用ください。
- ▶ 【入浴について】
 - 入浴時間は5月25日(金)19:00～22:00まで、26日(土)16:00～24:00までです。備えつけのリンス in シャンプーとボディソープがあります。
- ▶ 【食事について】
 - 食事は事前の申込者のみ提供しています。食事場所として、食堂を開放しています。お湯の提供はありますが、電子レンジは利用できません。
 - キャンプ場宿泊で食事を注文されている方は、食堂でお召し上がりください。
- ▶ 【周辺案内】
 - 国道139号線から朝霧野外活動センターへの入り口から北へ約500m、および南へ約1.5kmのところにも各コンビニがあります。
 - その他大量の食料品を購入できるスーパーは近隣にはありません。

■ その他

- レクリエーション傷害保険には加入しておりますが、額に限度もございます(死亡・後遺症 1000万円)。レース中の事故につきましては、応急処置、救急機関への連絡は行いますが、主催者側はそれ以外の責任は負いませんので、各自十分注意してください。当日は健康保険証を持参してください。
- 競技続行が不可能と判断された参加者は、スタッフが競技を中止させる場合があります。
- 大会会場、競技エリア内は禁煙です。
- レース前、あるいは途中でも、天候の悪化などで主催者の判断で競技を中止することがあります。また、開催時間を短縮したり、予定した競技エリアを縮小することがあります。その場合でも参加料は返金しません、ご了承ください。
- 朝霧野外活動センターへの事前の荷物の送付はご遠慮ください。
- 行き帰りの交通にもご注意ください。特にレース後は疲労によって集中力が低下します。お車の運転等は余裕をもち、こまめに休憩を取りながら気をつけてお帰りください。

■ ナヴィゲーションワンポイント講習 5月27日(日)午前9:00～11:00

- ▶ 前日のロゲイニングの作戦の振り返り、ナヴィゲーション上のQ&Aをコースプランナーの村越真とともに行います。ご自身のナヴィゲーションスキルやロゲイニング戦略をもう一歩ブラッシュアップしたいあなたにぜひ(参加費1000円)

ミニマリストコンパス Ra-Shin

日本選手権15連覇の偉業を果たした村越真が生み出したサムコンパスをあなたに!

①タイプ3と同サイズで安定した磁針



②直進方向がより正確に決定できる8方位線入りと3cmまで測れる目盛り入り

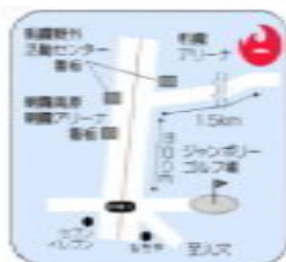
サブコンパス、新入生のコンパス指等に最適!!

2モデルで発売中
Ra-shin0 ¥2,000
Ra-shin1 ¥2,400

申込先

O-Ajari : <https://www.o-ajari.com/compass/ra-shin1/>
または、.compass : <http://dotcompass.ocnk.net/>

朝霧野外活動センターへの案内図



交通案内

★自家用車の場合

- 新東名高速道路を新富士J.C.でありて、西富士道路・国道139号線を経由、約30km・40分
- 東名高速道路を富士J.C.でありて、西富士道路・国道139号線を経由、約30km・40分

★タクシーの場合

- 富士宮駅より約22km・30分
- 白糸の滝より約10km・10分

